

盛夏の候、会員皆様におかれましては、益々のご活躍の事と存じます。

今回福岡地区長を拝命いたしました SRL Advanced Lab. FMA 稲子勝秀と申します。

新体制となり役員一同、会員の皆様へ充実した内容をお届けできるよう頑張っていきたいと考えております。何卒ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年度福岡地区事業計画

令和6年度事業計画

1.事務局・会議関係

①事務局会議：日臨技本部及び福臨技全体の活動状況を把握し且つ、医療従事者として医療全体の情報収集を図り、地区活動を円滑に行うために年4回の開催とする。②地区理事会：事業方針の執行、会務の適正な運営を図るため年2回の開催を予定する。③検査研究部門会議：各検査研究部門の活動を推進し、卒後教育の充実を図ると共に、会員の活性と育成を目的に年2回開催予定。

2.事業関係

①新入会員研修会：日臨技や福臨技事業をはじめ、地区活動について新入会員を中心とした研修を行うと共に、現会員との親睦を図り、会への協力、理解そして育成をめざす。②福臨技事業への協力。③他団体主催行事への協力。④福岡市医師会急患センターの急患部会への参画。⑤日本臨床検査技師会連盟への加入推進。⑥賛助会との情報交換を目的とした研修会の開催。

3.学術関係

①検査研究部門活動の推進：部門別に開催される研修会、講演会が適正かつ健全な運営と活動が行えるよう推進していく。②県主催・他地区主催事業への協力：県、他地区主催事業及び他団体事業への会員の積極的な協力を行う。

4.広報関係

①福岡地区ニュースの発行：会の活性化、地区活動の情報源としての役割を確立するため、会の運営状況のみならず、会員からの投稿も積極的に掲載し、内容の充実をめざし年2回発行する。②会誌「ふくおか」への投稿：地区広報コーナー等への地区の紹介及び会員の投稿を積極的に行う。

令和6年度福岡地区役員・県理事

| 役職 | 氏名 | 施設名 |
|----------------|--------|-----------------------|
| 地区長 | 稲子 勝秀 | SRL Advanced Lab. FMA |
| 副地区長 | 蒲牟田 靖司 | 福岡病院 |
| 副地区長 | 緒方 昌倫 | 九州中央病院 |
| 副地区長 | 森 健一 | 白十字病院 |
| 管理運営部長 | 有吉 英二 | 福岡市医師会臨床検査センター |
| 副部長 | 森 健一 | 白十字病院 |
| 学術部長 | 山口 知彦 | 九州大学病院 |
| 副部長 | 青柳 賢一 | 済生会福岡総合病院 |
| 財務管理部長 | 小宮 万季 | SRL Advanced Lab. FMA |
| 副部長 | 畑田 祐也 | 済生会二日市病院 |
| 公益事業部長 | 津田 昌和 | 福岡青洲会病院 |
| 副部長 | 緒方 昌倫 | 九州中央病院 |
| 精度管理事業部長 | 青柳 賢一 | 済生会福岡総合病院 |
| 副部長 | 佐伯 綾子 | 九州医療センター |
| 企画運営部長 | 養父 淳一 | 株式会社シー・アール・シー |
| 副部長 | 新田 誠 | 済生会二日市病院 |
| 広報・情報管理部長 | 中村 洸太 | 九州医療センター |
| 副部長 | 新田 誠 | 済生会二日市病院 |
| 県理事(公益事業部長) | 加藤 康男 | 済生会二日市病院 |
| 県理事(精度管理事業部長) | 酒本 美由紀 | 九州大学病院検査部 |
| 県理事(精度管理事業副部長) | 松本 佳隆 | 福岡徳洲会病院 |

《福岡地区事務局》

SRL Advanced Lab. FMA

稲子 勝秀

INAGO KATSUhide

TEL:050-2000-4855

e-mail:katsuhide.inago@hugp.com

また、毎年11月に開催される「全国検査と健康展」については、2024年度は福岡地区が担当いたします。

現在開催に向けて、様々なイベントを企画し準備を整えているところです。

会員の皆様におかれましては、健康展を盛り上げるためにも、ご家族や知人などたくさんの方をお誘いあわせの上ご参加くださいますようお願い申し上げます。

学術研究部門紹介

《生物化学分析部門》石垣 卓也(九州大学病院)

本年度の生物化学分析部門は部門長：石垣卓也(九州大学病院)、副部門長：松岡由希子(福岡徳洲会病院)、藤波清香(福岡大学病院)の計3名で担当させていただきます。勉強会については第2週の木曜日、19時からの開催を予定しており、生化学検査や免疫検査の基礎を中心に、精度管理や最近の話題なども計画しております。その他、開

催して欲しい勉強会の企画などありましたら遠慮なくご連絡ください。zoom によるオンラインでの開催となりますので、どなたでもお気軽に参加いただければ幸いです。本年度も多数のご参加をお待ちしております。

《臨床生理部門》 甲斐 克也(九州大学病院)

今年度の臨床生理部門は、部門長を甲斐克也(九州大学病院)、副部門長を安武卓哉(千鳥橋病院)、樋渡梨乃(福岡徳洲会病院)の計 3 名で運営いたします。勉強会は今年度もすべて web 開催で、基本的には第三木曜日の開催を予定しております。内容は、心電図や肺機能検査をはじめ、心エコー検査や心臓カテーテル検査についての企画を考えています。皆様の臨床業務にすぐに役立つような、情報提供もしくは情報交換の場にしていけたらと思います。企画してほしい内容などご要望ありましたら気軽にお声掛けください。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

《病理細胞部門》 林田 涼(福岡大学筑紫病院)

病理細胞部門は今年度より部門長を林田涼(福岡大学筑紫病院)、副部門長を東悠介(済生会福岡総合病院)、天尾優希(九州中央病院)、田島沙織(浜の町病院)の 4 名で運営させていただきます。病理細胞部門は、古くから『木曜会』の愛称で、毎月第 4 木曜日に勉強会を開催しており、内容としては、「細胞診症例検討」と「レクチャー」を各施設に担当していただきます。多くの会員の方に視聴・参加していただき、細胞の見方や日頃の検査で生じる疑問などを積極的に議論できる有意義な場になればと考えています。新人の方からベテランの方まで多数のご参加をお待ちしております。

《臨床一般検査部門》 岩見 真人(九州中央病院)

臨床一般検査部門は部門長:岩見真人(九州中央病院)、副部門長:尾上由美(白十字病院)、松崎耕大(山王病院)の 3 名で運営します。【明日からの一般検査にすぐに役立つ情報】をテーマに「尿沈渣」、「髄液」、「体腔液」、「関節液」などの勉強会を開催します。開催日は第 4 火曜日の 18:30~19:30 を予定しています。日臨技 HP より申込み可能で、申込み期限開始しだいメールでお知らせします。一般検査に携わる新人からベテラン、ルーチン業務では携わらない当直者まで、是非ともご参加ください。また、勉強会後にアンケートをご用意しますので、日ごろの悩みや質問、開催してほしい勉強会のテーマなどがありましたら、どしどしお申し出ください。皆様とコミュニケーションをとりながら、よりよい勉強会を築き上げたいと思います。よろしく願います。

《臨床血液部門》 吉澤 和幸(福岡市立こども病院)

今年度より部門長に就任しました吉澤和幸(福岡市立こども病院)です。臨床血液部門は、副部門長に甲斐壽弘(福岡赤十字病院)、佐藤和宗(福岡大学病院)の計 3 名にて担当させていただきます。勉強会は第二水曜日に開催しており、Web 開催(zoom)を中心に予定しておりますが、ハイブリッド(現地+Web)も開催できればと考えております。内容としては血算、凝固、血液ガスの基礎から、末梢血液像の見方、骨髓検査から症例まで新人の方からベテランの方まで日頃の業務に活かせるような内容にしていきたいと思っています。今年は特に症例を多く取り入れた勉強会にしようと思っております。皆様のご参加をお待ちしております。企画してほしい内容など、ご要望がありましたら気軽にお声掛けください。

《臨床微生物部門》 寺山 陽史(千鳥橋病院)

臨床微生物部門は、部門長に寺山陽史(千鳥橋病院)、副部門長に木部泰志(九州大学病院)、結城万紀子(福岡大学病院)、河原菜摘(浜の町病院)の 4 名で運営していきます。今年度の研修会も引き続き 2 か月に 1 回、zoom

によるオンラインで開催する予定です。内容としては基礎的なものを中心に考えています。また、今年度は他地区とのコラボ研修会『材料別に学ぶ検査法の基礎』も開催しますので、皆様一緒に楽しく学んでいきましょう！

《輸血細胞治療部門》 瀧野 亮太(九州中央病院)

2024 年度福岡地区輸血細胞治療部門は部門長を瀧野亮太(九州中央病院)、副部門長を西津將巨、坂井春香(共に済生会福岡総合病院)、藤野恵子(九州大学病院)の4名で運営して参ります。勉強会は年間6回程度開催を予定しており、第3金曜日の19:00からWEBで開催しておりますので気軽にご参加ください。内容は基礎的なものから少し専門的なものまで幅広い方を対象に行っていきたいと考えております。勉強会参加に限らず、普段の業務で困ったことや質問したいけど聞ける人がいないなどのときは気楽にご相談ください。

《臨床検査総合部門》 井本 祐司(福岡大学病院)

2024 年度の臨床検査総合部門は、部門長:井本祐司(福岡大学病院)、副部門長:森健一(白十字病院)、松本佳隆(福岡徳洲会病院)、下門 春菜(福岡大学筑紫病院)の4名で運営いたします。内容としては多岐にわたり、品質保証・データサイエンス・医療情報・業務管理・医療安全や、日臨技でも重点的に取り組まれているタスクシフト、検査説明・検体採取・病棟業務など多くの項目が対象となります。福岡支部では5月に「基礎から解説！精度管理とトレーサビリティ」を、7月に「基礎から解説！超高齢社会に向けた臨床検査技師の今後の役割とは」、9月に「自分を知ってコミュニケーションに活かそう」を企画しています。会員の皆様にお役に立つようなテーマを考えて開催いたしますので、多数のご参加をお待ちしております。また、お手伝いして頂ける方や、ご意見・ご要望などありましたらお気軽にお問い合わせください。

《染色体遺伝子部門》 松本 信也(九州大学病院)

2024 年度の染色体遺伝子部門は、部門長:松本 信也(九州大学病院)、副部門長:服部 雄城(国立病院機構九州医療センター)、植柳 泰(九州大学病院)の3名で運営いたします。遺伝子関連検査は、新型コロナウイルスのPCR検査で注目を集めた病原体分野、がんゲノムや造血器腫瘍などの体細胞分野、更には生殖細胞系列分野といったように多岐にわたって活用されています。近年、検査法や装置の開発が急速に進んでおり、最新知識の習得も必要とされます。一方で、遺伝子に携わっている技師の方も少ないかと思っておりますので、基礎的な知識に関する研修会もできれば、とも考えております。開催は不定期ではありますが、少しでもお役に立てるようなテーマで開催したいと思っております。ご意見・ご要望などありましたらお気軽にお問い合わせください。

《急患部会》 植村 彰(福岡青洲会病院)

急患部会の活動場所は、早良区百道浜にあります福岡市急患診療センターです。

近隣市町村を含めた福岡都市圏住民の一次救急に寄与しております。

検査項目:尿一般、血液検査、生化学検査、感染症項目(インフルエンザ、COVID-19、溶連菌など)

現在の会員数 平日(準夜勤)9名 平日(深夜勤)14名 休日(日勤)7名 休日(準夜勤)6名 休日(深夜勤)4名
総会員数40名(6月末現在)で運営しております。